

リフレッシュ理科教室決算報告書 (1/2)

2025年 12月 5日

公益社団法人 応用物理学会
リフレッシュ理科教室 WG 代表者様

開催支部または分科会 (支部・分科会以外に共催がある場合はすべてお書きください) : 北海道支部
開催責任者 (支部長または分科会幹事長) : 森田隆二
開催連絡責任者 : 篁耕司
連絡先 : 旭川市春光台 2-2-1-6 Email takamura@asahikawa-nct.ac.jp TEL 0166-55-8013

以下のとおりご報告いたします。

(全会場分の収支をまとめてご記載, もしくは会場毎収支のご記載, どちらでも問題ありません。
会場毎収支をご報告の場合は当ページを会場数分複製の上, ご報告ください。
対面実施形式とオンライン実施形式で報告書の様式が若干異なります。)

事業名 : リフレッシュ理科教室 - 旭川会場 -	
リフレッシュ理科教室補助金額 :	70,000 円
開催日 : 2025年 12月 4日から 2025年 12月 4日まで	
開催場所 : 旭川市立緑ヶ丘中学校	
決 算 (収入合計と支出合計は同額になります) (単位 : 円)	
収 入	支 出
リフレッシュ理科教室補助金 70,000	印刷製本費 (資料・チラシ作成等)
広告展示料	賃借料 (会場費・プロジェクター等)
支部分科会からの支援金	会議費 (弁当代等)
企業からの協賛金	通信運搬費 (郵送料等)
助成金 (県・市など)	消耗品費 (実験材料・文具代等) 69,945
寄付	臨時雇賃金 【支払人数計 名】 (アルバイト賃金等)
他学会より	諸謝金 【支払人数計 名】 (講師謝礼等)
	システム利用料 (ZOOM, Webex 他)
	振込手数料
	本部への返金 (or 支部・分科会への戻入れ) 55
合 計 70,000	合 計 70,000

決算報告書は, 支部 (分科会) 会計後 1か月以内に応物事務局リフレッシュ理科教室担当宛まで各支部長・分科会幹事長に CC で共有の上メール添付 (WORD 形式) にてご提出ください (原本不要です)。講師謝礼金やアルバイト代については, 支払人数を必ず記載してください。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (対面実施形式)

以下のとおりご報告いたします。

事業名：リフレッシュ理科教室
－ 旭川会場 －

開催日：2025年 12月 4日から2025年 12月 4日まで

開催場所（同じ場所で複数回開催する場合は、日付も複数日ご記入ください）：旭川市緑が丘中学校

参加者人数

- ① 生徒・児童：大学生 名， 高校生 名， 中学生 32名， 小学生 名， 幼児 名
- ② 保護者・一般： 名
- ③ 教諭等： 3名
- ④ スタッフ等： 2名 ※こちらには指導員やアルバイトの人数を記載ください。保険料の算出に使用します。

内容（委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。）

本事業は、北海道支部の旭川地区でこれまで15回実施してきたが、今年度は16回目となる。今年度は、中学校にて中学1年生32名及び教諭3名に対し、リフレッシュ理科教室を展開することができた。旭川高専の教員の協力のもと、子どもたちは「半導体ってなんだ？」を楽しんでいる様子が見られた。前工程の終わった半導体の実物を触ったり、表面を顕微鏡で観察した。北海道ではラピダス社進出により半導体が注目される中、半導体の作り方など北海道の子どもたちに最新の科学技術を伝える機会を提供できたと思われる。加えて、教諭にも半導体の不思議を体験してもらい、教諭が最新の科学にふれることにより、子どもたちにさらに広がることが期待される。



実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後1か月以内に応物事務局リフレッシュ理科教室担当宛まで各支部長・分科会幹事長にCCで共有の上メール添付（WORD形式）にてご提出ください(原本不要です)。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (オンライン実施形式)

以下のとおりご報告いたします。

事業名 ：リフレッシュ理科教室 － (副題を記載) －
開催日 ：2025 年 月 日から 2025 年 月 日まで
開催場所 (同じ場所で複数回開催する場合は、日付も複数日ご記入ください)： 記載例：オンライン会場 (ZOOM)、オンライン会場 (ZOOM+YouTube) 等、() 内にツール名を記載
参加者人数 ① 生徒・児童：大学生 名, 高校生 名, 中学生 名, 小学生 名, 幼児 名 ② 保護者・一般： 名 ③ 教諭等： 名 ④ スタッフ等： 名 ※こちらには指導員やアルバイトの人数を記載ください。保険料の算出に使用します。 以下の情報がお分かりになる場合は、実施形態に応じて適宜ご教示ください。 PV数 (オンデマンドの場合など)：合計 回, 送付キット数 ：合計 個, 再生回数 (YouTube 動画等の場合)：合計 回, チャンネル登録者数 ：合計 人,
内容 (委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。) 例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など ※ここに掲載する写真等は応用物理学会 HP に掲載しても良い内容でお願いいたします。 ※肖像権などにご配慮いただき、後ろから撮影した写真等をご利用ください。

実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後 1 か月以内に**応物事務局 リフレッシュ理科教室担当宛**まで各支部長・分科会幹事長に CC で共有の上メール添付 (WORD 形式) にてご提出ください (原本不要です)。リフレッシュ理科実施報告書